



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区北野町 1-1

新神戸利エンル7ヘニュー 2F

神戸 YMCA 本部事務局

Tel 078-241-7201

Fax 078-241-7479

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 339 号

2016年3月

神戸ポートクラブ会長 (CP) 廣瀬 献児 『「ワイズを未来へつなげよう！」 “Y's for future!”』

国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn(タイ) “Mission with Faith” 「信念のあるミッション」
アジア地域会長(AP) Edward K.W.Ong (シンガポール) “Through Love, Serve” 「愛を持って奉仕しよう」
西日本区理事(RD) 遠藤道寛(泉北) 「あなたならできる！きっとできる」 “You can do it! Yes, you can”
六甲部部长(DG) 進藤啓介(神戸) 「YMCAと共に」 《人を育て、地域に仕える》

3月強調月間 JWF

JWFは皆様のご厚意によって支えられています。
個人やクラブの記念にあわせて献金をお願いいたします。
高瀬 稔彦 JWF 管理委員長 (岩国みなみクラブ)

<3月第1例会>

3月11日は東日本大震災5周年の日です。とちぎYMCAで体験された秋田正人さんから栃木県の被災の様子、支援の様子を中心に語っていただきます。

<記>

日時：2016年3月10日(木)19:00~21:00

場所：三宮ターミナルホテル六甲の間

開会点鐘 廣瀬 献児会長

聖句/祈祷 西澤他喜衛チャプレン

ゲスト紹介・欠席者消息 会食

卓話「西日本区の人があまり知らない東日本大震災」

大阪 YMCA 秋田正人さん

- ・第2例会報告 ・事業報告
- ・3月の誕生者お祝い及び諸連絡
- ・今月のうた
- ・閉会点鐘：廣瀬 献児会長

<3月出席状況>

出席率：80.0%

(出席総数) 16/20 (在籍会員数)

出席数：ワイズ 16 (内メイクアップ4)

メネット0、ゲスト0、ビジター0 計16名

<2015年度のファンド・累計>

	2月	累計
ニコニコ	1,000円	25,000円
物品販売	0円	28,685円

<今後の予定>

<希望の風>

3月5日(土)10:00~須磨海岸

<六甲部第2回評議会>

3月5日(土)14:00~ホテル竹園芦屋

<3月第1例会>

3月10日(木)19:00~三宮ターミナルホテル

<西日本区次期会長主査研修会>

3月12-13日 チサンホテル新大阪

<3月第2例会>

3月24日(木)19:00~神戸市勤労会館408室

<4月第1例会>

4月14日(木)19:00~三宮ターミナルホテル

<3月のお誕生者>

13日：民谷 清ワイズ 21日：山崎 弥生メネット

食事代として各自 2,000円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他出席は前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

<2016年3月の聖句>

<生涯の日を正しく数えるように教えてください。知恵ある心を得ることができますように。(旧約聖書/詩編90編12節)>
今年の復活祭イースターは3月27日(日)である。例年は4月に入ってからののだが、年度末に位置する日となった。

慌ただしく教会の歩みを過ごしている。今日、教会で葬儀を行った。個人の略歴を語り、その歩みに神の恵みが絶えずおとずれていた事実に感謝し、そして同時に死者の復活を語る。

中世の修道院のモットーの一つは「メモメント・モリ(汝、死を記憶せよ)」という言葉が伝えられている。この言葉は、標記の聖句の言葉に由来するとも伝えられている。つまり深く聖書の信仰に根ざした戒めである。死を覚えることは、復活によって死に打ち克たれたキリストを覚えることである。この意味でイースターは、“いのちの夜明け” “新しいいのちの始まり”の日となる。
(Rev. Nishizawa)

2015-2016年度クラブ役員

【会長】 廣瀬 献児 【副会長】 西澤他喜衛 【書記】 山田滋己 【会計】 丹羽和子 【監事】 山崎 往夫 【連絡主事】 坂本 庸秀

会長メッセージ

廣瀬 猷児

この会長メッセージは2月29日、そう、閏日に書いています。4年に1度しか来ないこの閏日、皆さんはどのように感じられたのでしょうか。いつもの変わらない1日、活動日が増えて得した気分の1日、登校日や勤務日が増えて損した気分の1日、様々な感じ方があるかと思います。私自身はこのように会長メッセージを考える日が増えて得した派かな、と思っています(笑)。

そんなふうにご覧してみると何でもない閏日ですが、ご存知の通りカレンダーと地球の公転周期を調整する大事な役割をしています。もしそれがなければ、どんどんカレンダーと季節がずれて、例えば3月が真冬ということになりかねません。無くってはならない日なのだと改めて思われました。

おそらく社会にはそのような必要なことや逆に不要なことが、あまり気づかれることなく続いているのかもしれない。翻ってワイズはどうでしょうか?本当に必要でしょうか?無くても大丈夫?

私はワイズは「塩」のようなものだと思います。塩は無くても料理は食べられるけれど、あれば味が引き締まって良くなります。ワイズが無くても社会は回っていくでしょうが、ある方が社会は良くなるし、もしかしたら傷むのを防いでくれるような役割を担っているのではないかと思います。皆さんも自分や社会にとってワイズってどうなの?と少し振り返ってみてはいかがでしょうか?意外な発見があるかもしれませんよ!

<2月 第1例会報告>

2月第1例会18日(木) 神戸市勤労会館306室
TOF例会として1,000円会費とし、500円程度の軽食を準備し、残金はTOF献金とした。

出席:ワイズ12, ネット0, ゲスト0, ビジター0 合計12名
ドライバー郡さん、
井内朋博さんによるメンバースピーチ

・兵庫県出身50歳。父親の出身である“御着”が官兵衛ブームで有名になり愛着が湧いた。自分の性格は、子どもの頃からおとなしかった。中学校でバスケットボール部、背を伸ばしたかったが伸びずじまい。高校は滝川高校へ。男子校であり、毎朝ラッシュの電車通学に落胆した。先輩に将棋の谷川名人や元読売巨人の村田さん、そして古くはプロ野球の別所毅彦さんや川田、青田昇さん等が居る。大学受験に失敗し予備校へ、人生2回目の挫折を味わう。姫路YMCA予備校で、山田ワイズと出会い、お互いの家を行き来したし、夏の勉強合宿にも参加した。女子もいて男子校の3年間の後だったので楽しかった。校長は村田さん、主任主事が八杉さん。八杉さんに昼休み体育館でバスケットして良いか聞き、午後の授業で汗をかいてたら、「予備校へ何しに来ているのか」とコメントをもらったりもした。
・大学は徳島大学、工学部 建設工学科で土木を専攻した。子どもの頃に製図のトレースを教えてもらって興味を持っていたし、建築より少し入り易かった。サッカー部に入ったが、ここでもレギュラーにはなれなかった。体力はかなりあったが、3回目の挫折で留年してしまった。
・就職は鴻池組へ。大阪で研修を受け、20~30名が切符

を渡されて東京へ移動したが、殆どが関西出身者だった。印象的な工事の内容はシールド工事。立坑をほって、シールドを埋めて掘り進めて行くものであった。また、多摩川の橋梁のケーソン工事。川の中を下に掘って行くが、水を抑えるため気圧を高くして施行する。夜勤も経験したが、やはり昼の方が体調が良い。現場監督の仕事は気性の粗い作業員と張り合わないとならない。若い頃は結構気を使った。特に辛かったのは、入社1年後に道路工事の夜勤担当。水道管の入れ替え工事、1人で判断せねばならず大変だった。7年たったところに両国の現場で、大雨警報による浸水で帰宅後に後輩から電話がかかり駆けつけたが、現場の酷い状況を目の当たりにしてどうしたら良いか分からなかった。一方で大きい事故に逢わなかったのは幸いだった。他の現場では地下のメタンガスが爆発する大事故があったが、自分の担当現場ではクレーンが池に倒れた事があったり、さまざまなケースがあった。「土木の仕事は台風でも現場へ真っ先に行かないとならない仕事」と言われたことをよく覚えている。鴻池組に12年ほど在籍後地元へ戻り、前川建設へ変わった。

・ワイズに入会后1年少し経ったが、今の現場が長田で近いので来やすいが、5月に現場が変わる予定であるし、土曜祝日はほぼ休めないで、今後は出席し難い時もあるが、次々期会長も役目があれば、前向きに考えて役割を果たして行きたい。仕事以外で皆さんとつながりを持てるということが大切だと思っているので、頑張っ行って行きたい。

<2月第2例会報告>

日時：2016年2月25日（木）19時～20：50

場所：神戸市勤労会館7階701号室

出席：井内、大野智恵、小田、坂本、佐野、鈴木、丹羽、水野、山田、9名

司会進行：水野雄二さん

① 2月第1例会出席：ワズ12, ネット0, ビジター0計12名。坂本、佐野さん本日出席、井上、廣瀬献さんワイフフォーラム出席によりメイクアップ認定。

出席率：12+(メイクアップ4名)÷20(在籍会員)=80.0%

② 2月活動報告の件

*2月6日（土）13～17時「YYフォーラム」（神戸栄光教会）。18時～19時半「懇親会」（県民会館）3,000円。

*2月18日（木）2月第1例会、神戸市勤労会館306室TOF例会として1,000円会費とし、500円程度の軽食を準備し、残金はTOF献金とした。ドライバー郡さん。井内朋博さんによるメンバースピーチ、詳細な自己紹介とポートクラブへの想いを話された。クラブCS事業について考える。

*2月22日（月）六甲部クラブ新旧会長・総主事懇談会、YMCAの方針から行事、支援要請、クラブ連絡主事等の報告があり、記録が出された。廣瀬献児会長、大野智恵次期会長が出席した。

*2月第2例会、25日（木）神戸市勤労会館701室

③ 3～5月クラブ例会予定

*3月第1例会、10日（木）三宮ターミナルホテル六甲の間、スピーチ大阪YMCA秋田正人さん、「西日本区の人々があまり知らない東日本大震災（仮題）」栃木県の被災の様子、支援の様子を中心に語っていただきます。

*3月第2例会、24日（木）神戸市勤労会館408室

*4月第1例会、14日（木）三宮ターミナルホテル六甲の間、スピーカー：NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネットこうべ正井礼子さん「ドメスティック・バイオレンス～忘れられた被害者は子どもです」

*4月第2例会、28日（木）神戸市勤労会館408室

*5月第1例会、12日（木）三宮ターミナルホテル六甲の間、外部からのゲストスピーカーがなければ、廣瀬献児会長による「日中韓YMCA平和フォーラム」報告。

*5月第2例会、26日（木）神戸市勤労会館408室

④ 今後の予定

*3月5日（土）10時～ 大震災復興支援活動“揚がれ希望の風”ポート会員は9時半集合。

*3月5日（土）14時～ 六甲部評議会10名、懇親会5名で申し込み、変更は至急鈴木まで。

*3月12-13日 西日本区次期会長・主査研修会（大野智恵次期会長、廣瀬献児次期国際交流主査）

*4月16日（土）ポートクラブチャリティーコンサート神戸聖愛教会。長田高校音楽部の合唱と角丸清子さん（元ポート会員馬場金司メネット）のお琴と山本さんのフルート演奏、チラシ配布とチケット販売は会員1名10枚を預けて販売協力をするが、余るようであれば更に検討する。

⑤ 今後の課題

*次期会長大野智恵さん、副会長井内朋博さん、国際交流主査廣瀬献児さん確定。

*大野勉次々期理事への支援については、六甲部として以外にクラブとしての支援を準備する。

*西日本区大会申し込みは書記がクラブをまとめるので提出してほしい。

*西日本区へのファンド献金、クラブメンバー1人5,000円献金徴収と送金額について、クラブとしての送金額を決定する。検討の結果、昨年並みとし、会計より期日までに執行する。ポートクラブの会員数は2015年7月1日会員数19名でカウントされる。本年度理事目標を基準にして考える。神戸ポートクラブとして昨年度は156,620円送金しており、東日本支援募金がしてなかったが本年は1,200×19=22,800円を加えて合計179,420円を送金する。本年度献金合計は10万円なので、79,420円をクラブファンドより支出することにする。

⑥ 大野智恵さんより、東日本大震災による被災学校支援として、ベルマーク集めが提案された。クラブとしてやってみることを確認した。

⑦ プリテン3月号：3月1日（火）原稿締切、3月4日（金）発行、印刷、郵送。

<2015年度YYフォーラム>

2月6日（土）13時～17時 於 神戸栄光教会

今回のテーマは、“ブランドの再生～神戸YMCAの宝さがし～”。開会礼拝のあと、坂本孝司氏によるYMCAのブランディングについての講演、そしてチームに分かれてワークショップを実施した。テーブル毎に神戸YMCAの宝探しをし、各自が描いた来年また見るYMCAストーリーをプレゼント交換した。今回見つけた宝がさらに磨かれ、ブランドへと定着して行くことが楽しみな機会となった。

終了後は場所を兵庫県民会館へ移して懇親会。参加費を安価にすべく、会議室を借り、オードブルを手配、飲みものは近くへ買出しに行くという形態をとった。いつもと異なるスタイルだったが、参加者皆様の多大なるご支援のおかげをもって無事終了。お酒も進み盛会になって何よりだった。（山田記）

<石巻 津波の教え石 建立除幕式、被災地訪問>

2月27日（土）～28日（日）石巻～福島原発被災地

東日本大震災から5年が経とうとしている中、ようやく被災地を訪問する機会に恵まれた。初日は DBC 東京むかでクラブ 城井ワイズがプロデューサーとなり沢山の方々の協力を得て建立了、石巻市雄勝町名振地区 津波の教え石 除幕式。約100名強の方々が参列し、完成を祝うと共に、3.11の津波の教訓を後世に伝えて行く覚悟を語られた。



< 除幕式の瞬間を待つ参列者の皆様 > < 石巻市長ご挨拶 >

2日目は、ペンタゴン DBC 西連合の皆様とご一緒させて頂き、福島第1原発の被災地の現状を自身の眼で視ることができた。5年経ってもまだまだ復旧はほど遠い現実(復興はさらに遠い印象)。まだまだワイズとしてできることがある。みなで協力してコツコツ根気よく支援を続けたいと感じた。(山田記)

<東日本大震災復興支援チャリティーコンサート>

4月16日(土)、神戸聖愛教会で行われる神戸ポートクラブ主催のチャリティーコンサートには、県外避難されている方をご招待することになりました。美しい音楽で心を癒していただきたいと思います。併せて、クラブ支援先のWAPの学生や真生塾の子どもたちにも、よい音楽に触れる機会をプレゼントしたいと考えています。お琴とフルートの演奏、長田高校音楽部の合唱という素敵な内容です。会場の皆さんと被災地に心を馳せ、これからも復興支援のために私たちができることをしようという思いを強く持つことができればと思います。(大野智恵)

<ベルマークを集めて、被災地の学校を支援しよう>

「すべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい。」という願いをこめて、1960年に全国的に始まったベルマーク運動を、神戸ポートクラブの活動に取り入れることになりました。まず試す段階ではありますが、暮らしの中で今まで意識されず捨てられていたかも知れないベルマークを集めて、それを必要とする学校に寄贈するという方法で被災地の学校の教育活動の助けができればと考えています。寄贈方法や寄贈先に関しては、これから検討していくことになります。(大野智恵)

<諸報告・お願い>

* 下半期のクラブ会費納入をお願いいたします。
例会時に丹羽会計まで、または「三井住友銀行須磨支店、普通預金 3749607 神戸ポートワイズメンズクラブ会計小田浩

あてに個人名で入金した上で会計宛電話か郵送でお知らせください。同時にYMCA維持会費もご確認ください。

* 第19回西日本区大会の案内は、各自に届いたはずですが、申込は書記がまとめますので、ご協力下さい。6月25日-26日大阪市中央区「松下IMPホール」と「ホテルニューオータニ大阪」での開催です。大会登録費は23,000円ですが、3月30日までに登録する場合は早期割引で21,000円になります。24日の第2例会までに金額を預けて頂ければ、まとめて登録します。書記鈴木までお申し出ください。

* EMC パートナー賞が新設され、各自からの申請が求められています。各自過去に3人以上のメンバーをスポンサーして入会に導いた人は自己申告によって申請してください。可能性のある方は書記までご相談ください。

* 西宮クラブメネット会が「東北支援チャリティージャズライブ」を開催します。3月19日(土) 18:30~賀川記念館(中央区吾妻通5丁目葺合警察西) 料金2,500円(ワンドリンク付)

神戸YMCA マンスリーレポート

1. ピンクシャツデー

2月の第4水曜日は世界的ないじめ反対運動「ピンクシャツデー」。日本のYMCAでも賛同・参加が増えています。Facebookや各種サイトに報告があります。

2. 「日本YMCA 基本原則に学ぶ」

1976年制定、1995年の改訂の経緯、特に「アジア太平洋地域の人々への歴史的責任を認識しつつ」という文章が加えられたことを大きなポイントとして、関西学院大学教授・神戸YMCA国際委員の山本俊正からYMCAの歩みを学びました。「加害の責任を記憶する」「個の自律の重要性」に気づき、歴史的責任とは、歴史を学び誠実に向き合うことから始まることを再認識する機会となりました。

3. 「未来を創るピースフォーラム」

スティーブン・リーパーさん(元広島平和文化センター理事長)とアーニー・ガンダーセンさん(原子力発電の技術専門家)から「平和文化を創りあげる大切さ」「原子力発電所の老朽化による危険性」を学び、「平和」「原子力」「核」に関する正しい知識を学ぶこと、自分の直感を信じて選び行動すること、行動する一人ひとりを敬い愛することの大切さを学びました。

4. イースター早天礼拝

3月27日(日) 午前7時から8時、東遊園地
メッセージ: 藤井尚人牧師(日本聖公会神戸聖ヨハネ教会)
礼拝後に温かい飲み物と歓談のひと時もあります。
ぜひご参加ください。(雨天時はファミリーウェルネスセンターにて)